

## 日本映像学会第 52 回全国大会 第二通信

### I. 大会概要

1. 会場：愛知淑徳大学長久手キャンパス
2. 会期：2026 年 5 月 30 日(土)、31 日(日)
3. 大会テーマ：「名古屋国際ビエンナーレ ARTEC の記録からアート & テクノロジーの現在地を問う——artport、MEDIA SELECT を経て」(仮)
4. 大会プログラム(予定)

2026 年 5 月 30 日(土)

- ・開会
- ・シンポジウム
- ・研究発表
- ・作品発表
- ・懇親会

2026 年 5 月 31 日(日)

- ・研究発表
- ・作品発表
- ・理事会
- ・第 53 回通常総会
- ・閉会

※大会プログラムの詳細については、大会ウェブサイトおよび「第三通信」(2026 年 5 月初旬発行予定)でお知らせいたします。

### 5. 大会参加費

- ・会員 3,000 円
- ・一般 2,000 円
- ・一般学生 / 学生会員 1,000 円

(上記参加費で両日とも参加可能)

6. 大会参加を希望される方は、大会ウェブサイトの「大会申込」フォームより申し込みください。大会参加の申し込み期限は、**2026 年 5 月 8 日(金)**です。

### II. 研究発表 / 作品発表 申込要領

#### 1. 研究発表 / 作品発表の申込資格

2025 年度在籍会員（会費未納・滞納者は除く）

## 2. 研究発表 / 作品発表の申込方法・期限

- 大会ウェブサイトの「発表申込フォーム」より申し込み下さい。申し込み後、受領確認の自動メールを差し上げますが、メールが届かない場合は必ず問い合わせ下さい。
- 「発表申込フォーム」の送信には、発表概要等を記述する、指定のファイル(Microsoft Word 形式)が必要です。このファイルは大会ホームページからダウンロードできます。
- 大会ホームページからダウンロードされた指定のファイル(Microsoft Word 形式)以外の申込みは受け付けません。
- 必要事項に不備のある場合や、申込資格のない場合は無効となります。
- 発表概要の字数は、800 字以上 1,000 字以下です。また図表/図版/画像等を挿入する場合は、600 字以上 800 字以下となります。
- 上記の申込によって提出された「発表テーマ」や「内容」については、下記「II-3 発表申込の審査」のとおり、厳正な審査と理事会の審議を経て、大会実行委員会が正式に受理した後に、原則として概要集にそのまま掲載されます。それらを前提に原稿を作成して下さい。
- 画像等に著作権が関わる場合は、必ず許諾を受けてください。また、引用元などの明記に関してもご注意ください。
- なお、日本映像学会の既存の研究会は、大会の研究発表 / 作品発表を申請することはできません。各研究会活動は大会以外の活動の中で行ってください。
- 申し込みが多い場合には、理事会によって抽選となる場合があります。
- 同一大会において、同一人物による複数エントリーは認められません（単独エントリーと共同エントリーの複数エントリーも不可）。
- 発表の申込期限は、**2026 年 2 月 13 日(金)**とします。

## 3. 発表申込の審査

- 上記 II-2 に従って申し込まれた発表は、日本映像学会理事会(2026 年 3 月 22 日開催予定)において厳正な審査を行い、承認を得た後に、大会実行委員会が正式に受理いたします。
- 受理に関しては、申込対象者に別途お知らせする所定の期日までに、
  - 1 入会手続きや会費納入を完了する。
  - 2 理事会の所見をふまえた概要の再提出をする。のような(条件付き)受理も含みます。条件を満たさない場合、受理は取り消しとなります。
- また、下記の注意事項にも留意してください。
  - 必要事項に不備のある場合は、無効となることがあります。
  - 発表内容やテーマが、学会の趣旨にそぐわない場合や、技術的な理由で対応できかねる場合は、ご相談の上お断りすることがあります。
  - 日本語の形式も審査の対象になります。
  - 提出された発表のタイトルおよび内容を、申込受理後に変更することは原則としてできません。

### III. 研究発表 / 作品発表について

#### 1. 発表時間

- 研究発表 / 作品発表の時間は 25 分、質疑応答は 5 分です。

#### 2. 使用機材

- 研究発表 / 作品発表にあたっては、持参したノートブックコンピュータから、発表会場のプロジェクター / スピーカーへの接続が可能です。
- 会場のプロジェクター / スピーカーへの接続には、HDMI 端子が利用可能です。
- 映像 / 音声の出力に変換コネクタ等が必要な場合は、各自持参してください。（Mac で発表される方は、変換コネクタを持参ください）
- 映像の出力解像度は 1080p30(FPS)まで、音声はステレオ再生が可能です。
- 発表において、会場に備え付けられた機材以外を希望される場合には、原則として発表者にご用意いただきます。

#### 発表会場の設備機器

- プロジェクター(天井) / スクリーン
- アンプ / スピーカー(天井)
- マイク(有線 / 無線)
- 映像 / 音声入力パネル(HDMI)
- 発表形式や方法について、個別のケースがある場合には事務局までご相談ください。
- 配布物がある場合には、各自ご用意ください。

#### 3. 発表言語

- 発表は原則として日本語をお願いします。ただし、実行委員会の裁量により他言語での発表を認める場合があります。

### IV. 会場へのアクセス

大会会場へのアクセスは、下記リンクをご参照ください。

- 愛知淑徳大学長久手キャンパス([大学 HP](https://www.aasa.ac.jp/))

[交通アクセス][https://www.aasa.ac.jp/guidance/campus\\_guide/map.html](https://www.aasa.ac.jp/guidance/campus_guide/map.html)

[キャンパスマップ][https://www.aasa.ac.jp/guidance/campus\\_guide/nagakute.html](https://www.aasa.ac.jp/guidance/campus_guide/nagakute.html)

会場：愛知淑徳大学長久手キャンパス（〒480-1197 愛知県長久手市片平 2 丁目 9）

日本映像学会第 52 回全国大会実行委員

委員長 村上 泰介（愛知淑徳大学）

副委員長 齋藤 正和（名古屋学芸大学）

委員 青山 太郎（名古屋文理大学）

委員 小川 順子（中部大学）

委員 小倉 史（愛知淑徳大学）

委員 伏木 啓（名古屋学芸大学）

委員 村上 将城（名古屋学芸大学）

委員 森田 明日香（愛知淑徳大学）

以上

（むらかみ たいすけ／日本映像学会第 52 回全国大会実行委員長、愛知淑徳大学大学）

実行委員会事務局は以下の住所です.

〒480-1197 愛知県長久手市片平 2 丁目 9

愛知淑徳大学創造表現学部 村上泰介宛（＝日本映像学会第 52 回全国大会事務局）

大会ウェブサイト：<http://jasias.jp/eizo2026>

メールアドレス：[aasa-convention52@jasias.jp](mailto:aasa-convention52@jasias.jp)